

第5回 加茂市総合計画審議会会議録

日 時：令和3年8月2日（月） 13：00～14：40

場 所：市役所5階 全員協議会室

出席者：会 長	出口 高靖	職務代理	乙川 智子
委 員	木戸 信輔	委 員	堀内 大祐
委 員	石附 孝子	委 員	山田 宗
委 員	山田 喜良	委 員	中山 勇
委 員	金澤理久夫	委 員	外石 栄子
委 員	中林 功一	委 員	阿部 貴行
委 員	安達 里枝	委 員	曾根 亮子
委 員	櫻井美奈子	委 員	加藤 はと子
委 員	中山 正栄	委 員	海津 恵美
委 員	森田 佑介		

欠席者：委 員 渡邊 明子

事務局：企画財政課

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 議 事

●基本構想・基本計画（素案）に対するパブリックコメントの結果について

●答申（案）について

4. 閉 会

13時00分 開会

○企画財政課長 皆さんお疲れ様です。企画財政課長の車谷です。本日はお忙しい中、また大変暑い中お集まりいただきまして大変ありがとうございます。これより第5回加茂市総合計画審議会を開催いたします。

初めに配布資料の確認です。お手元に資料を配布してありますので、不足等ありましたら、事務局までお知らせください。

本日は委員20名のうち19名の方にご出席いただいております。定員の半分以上を超えており、定足数を満たしていることをご報告申し上げます。渡邊明子委員からは欠席の連絡をいただいております。

それでは出口会長にご挨拶を頂戴したいと存じます。よろしくお願いいたします。

[会長 挨拶]

○企画財政課長 それでは本日の議事に入りたいと思います。

審議会条例第4条第2項の規定によりまして、会長が会務を総理することになっておりますので、会長に議長をお願いしたいと思います。出口会長よろしくお願いいたします。

○議長 それでは進行させていただきます。よろしくお願いいたします。

議事に先立ちまして、本日の審議会の議事録の確認者を決めたいと思います。第5回については中山勇委員に確認をお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。

[中山勇委員 了承]

○議長 議事録の確認を後日お願いします。

本日子定されている議事は、「基本構想・基本計画（素案）に対するパブリックコメントの結果について」と、「答申（案）について」の2件です。議事に入ります。

パブリックコメントの結果についてです。6月9日から7月8日の30日間、総合計画についてパブリックコメントが実施されております。それに対する市の考え方をまとめた資料が配られています。寄せられた意見に対する市の考え方、修正する、しないといったところが適当かどうかを審議していきたいと思います。

まず議論の進め方ですが、基本構想と基本計画の2つに分けて、説明を聞いてそれぞれ意見を委員の方からお伺いしたいと思います。事務局から説明をお願いします。

[事務局が説明]

○議長 基本構想についての意見に対する市の考え方を説明してもらいましたが、質問や意見がありますでしょうか。

○委員 基本構想のパブリックコメントの2つ目を修正したというところで、意見した方は基本構想10年かけて、基本計画を5年かけて計画すると勘違いしたと思います。市が修正した箇所もおそらくわからないと思います。「この期間、この計画で進めます」といったように、もう少しわかりやすくした方がいいかと思います。

○議長 前期5年、後期5年としたほうがわかりやすいでしょうか。

○企画財政課長 パブコメを出された方の文章から考えると、委員がおっしゃるようになって、もうすこし明確にしてほしいと読み取れました。そこを修正したつもりでしたが、これでもわかりにくいでしょうか。

○委員 前期を5年として、見直しを行って5年の後期計画を定めます、というような文を入れれば良いのでしょうか。

○議長 「3.総合計画の構成」と「4.総合計画の期間」があります。そこには基本構想10年、基本計画5年と定義をしてあります。

○議長 市の修正した内容で良いでしょうか。

○委員 10年かけて計画を考えるというニュアンスにとれるとありますので、作った計画を実施していくと明記したほうがよいのではないのでしょうか。

○企画調整係長 最初、消している部分は「基本的な方向を示すため、基本構想は10年間、基本計画は5年」と書いたもので、そこで誤解されると思い、「取り組んでいくため」に直しました。これでもわかりにくいでしょうか。

○委員 直した通りで良いと思います。

○議長 基本的に基本構想は10年、基本計画は前期と後期に分けて、それぞれ5年あると記載していますのでこれで良いかと思いますが、他の委員の方はどうでしょうか。

○議長 無いようなのでこのように修正させていただきます。

パブリックコメントに基づいて修正した他の部分についてはいかがでしょうか。

○議長 次に基本計画に対するパブリックコメントについて審議いたします。事務局から説明をお願いします。

[事務局が説明]

○議長 基本計画についての意見に対する市の考え方を説明してもらいましたが、質問や意見がありますでしょうか。

○委員 SDGsについて確認したのですが、17の目標があって、その目標に従って169の細かいターゲットあります。今回のレベルとしては、目標には合うけれども、目標を具体的な課題に落とすのが難しい。

○議長 ターゲットを入れる場合は、一度、何がどのターゲットに分類されるのかをワークショップを開催するなどして議論しなければ整理が付きません。

○委員 今回は市として総合計画でSDGsの関わりを示したということかと思いますが、これから施策を打つ段階でターゲットに落とし込んでいくということも一つの手ではないかと思いますが。

○議長 現段階ではどの目標に該当するかを示すということで、素案のとおりとします。SDGsの目標は誰一人取り残さないということが原理原則で、それは市の総合計画の中であると、市民誰一人取り残さないということです。それが福祉、子育て、介護、まちづくりなど全てについて共通するものだと思います。

○議長 他に基本構想、基本計画についてご意見はありませんか。

○委員 先日、議員の方が市民の方と基本構想を考える座談会がありました。

そこで基本構想と基本計画が紐づいていると理解していない人がいるとの意見がありましたので、「序章 総合計画策定にあたって」の「3.総合計画の構成」の中の「○基本計画（5年）」の最初に、基本構想に基づいてと一文を付け加えるのはどうでしょうか。

○企画財政課長 基本構想と基本計画の関係性については2ページに示しているつもりですが、これでもわかりづらいでしょうか。

○委員 はい。これを見ていただいたときに、わかりづらいといった声がありました。

○議長 基本構想と基本計画の連動性がわかりづらいということですね。

おそらく総合計画が何なのかということは、普通の人にはわからないと思います。そこで課題となるのが、総合計画を作って終わりではなく、どのように周知していくかということです。市民の方に、総合計画が作られて、これをベースにして行政が回るということをどのように伝えるかということです。

○企画財政課長 議員との座談会は基本構想を前提のお話しでしたのでしょうか。

○委員 はい。

○企画財政課長 基本計画のほうは。

○委員 そちらはみていないです。

○企画財政課長 基本計画のところに全体の体系図があります。基本構想があり、目指す姿があり、それが基本計画に紐づけられているということがわかりやすいかと思います。それと概要版も作成し、総合計画のPRを行っていきませんが、その際にこういった図を用いてわかりやすくしたいと思います。

○議長 また、総合計画策定にあたりアンケートに協力してくれた中学生に対して、何らかの形でそのアンケートが総合計画のどこに反映されているのかについての回答が必要ではないかと思います。

○議長 他に意見はありますか。

○議長 それではこれで基本構想、基本計画については議事を終了します。

14時15分 再開

○議長 それでは次の議事に入ります。答申（案）についてです。次回の8月18日の審議会でも市長に対して答申を行う予定になっていますが、この答申書の内容について審議したいと思います。答申書の案について事務局より説明をお願いします。

[事務局が説明]

○議長 これに関して質問や意見がありますでしょうか。

○委員 1番、2番、3番は本当に大事なことであると思っています。1番と3番は想像ができますが、2番については具体的にどのようなことを考えていますか。

○企画財政課長 今までの市政の政策の推進に当たっては決まったことをやっていただく

形でしたが、現在では審議会やワークショップなどを通じて、市民の方にも一緒に主体性を持って参加することを意識していただけるように取り組んでいます。また、計画の中にも市民ができることを記載してあります。

○委員 各章の計画では詳しい指標が書いてありますが、市民も参加するとなると、もっとダイナミックなことを考えられないかと思います。

○議長 委員が言われたのは、市民が主体となってと言われても難しいということかと思いますが、市民だけではなくて、いまある区長会や婦人部といった組織が連携して物事を進めていかなければならず、市だけに頼ると実践できないと思います。市民が何かを求めて、何かを進めていくといったときには、関連組織が関わらないといけません。市民が主体性を持って、関連組織団体が横の繋がりを作るのが必要だということを表現しています。

○委員 市民が主体という言葉は普通に使われている言葉ですが、実際に市民が主体となっているかという点、なっていないと思います。総合計画を審議していることをどの程度の市民が知っていますか。おそらく知らないと思います。知らない間に市民が主体と言っているわけです。市の広報紙に総合計画を載せたほうが良いと思います。特に人口減少あるいは結婚、出産です。みなさんにお知らせするのが大切です。

○議長 市民に伝えていくこと。情報をどう発信していくかが大事ですので、3番に周知、徹底を図ることと記載しています。

○委員 3つ記載してありますが内容は1つで、戦略的な周知徹底の広報も必要ですし、特にまちづくりで参画しやすい環境整備を推進するためには、全庁横断的な取組の推進が必要です。この3つが独立しているわけではなく、一体であるということで周知徹底を行いながら、横断的に戦略的に進めていってほしいです。また、それを進めていくことができるディレクターや、担当課長や部署を超える若手人材を育成すべきだと思います。

○委員 私も加茂市にやれることは何かと考えましたが、加茂市にはこれだけの学校があるので、生徒さんたちに加茂で働いてもらいたいと思います。それと、加茂にゆかりのある人に加茂に来てもらったり、加茂で働く場所を私が提供したり、他の会社に伝えて、とにかく加茂に来てもらいたいと思います。遊びに来るのではなく、加茂で働いたり住んだりしてもらうために、ひとつずつ取り組んでいかなければいけないと思いました。そのために中学生の職場体験に手を上げたり、高卒向けの新卒採用をしたりしています。

それと企業に広報紙が来ないことです。以前、企業や銀行が補助金の存在を知らないということがありました。企業や銀行と行政がキャッチボールを行いながらお互いを応援できるように、企業からお金を取ってでも加茂市の広報紙を配ってほしいと思います。

○議長 私たちが知っている人口減少も知らないという人もいます。また、市政についても噂などでなんとなく伝わっていくこともあるので、しっかり伝えていく場所が必要ということだと思います。

まちづくりについては、行政がやれることは限界があるので、市民が主体となっていくことです。その際に全庁的な横断的な取組をするには、コーディネーターとプロデューサーが必

要となってきますので、マネジメントできる人材育成が必要です。北海道の東川町や三条市が地域おこし協力隊を多数採用しているように、外部人材を入れて行政を変えていくという時代に入ってきていると言えるかと思います。

それでは答申の留意事項はこの3つでよろしいですか。

○議長 この案でいきたいと思います。次回の審議会で答申したいと思います。

本日予定していました議事は以上となります。事務局に進行をお返しいたします。

○企画財政課長 本日審議会でいただいた意見を策定委員会に報告したいと思います。この案が良いということでしたので、進めさせていただきます。

次回の審議会は8月18日午後1時からで、場所は全員協議会室です。審議については今回をもって終了ということで、今回は答申となります。

連絡は以上となります。本日は大変お疲れ様でした。

14時40分 閉会